



# LIXIL



## アーキレール

### — 人工木デッキ施工用 —



## 取付説明書

- このたびは、当社製品をお買いあげいただきましてまことにありがとうございます。
- この取付説明書に示した表示記号の内容は、製品を安全に正しく施工していただき、施主様等の危害や損害を未然に防止するためのものです。  
表示記号の内容を良く理解したうえで、本書の内容（指示）にしたがってください。
- この取付説明書では、次のような記号を使用しています。

#### 安全に関する記号 記号の意味

-  **警告** ●取扱いを誤った場合に、使用者が死亡または重傷を負うおそれのある内容を示しています。
-  **注意** ●取扱いを誤った場合に、使用者が中・軽傷を負うおそれのある内容、または物的損害のおそれがある内容を示しています。

#### 一般情報に関する記号

-  **ポイント**
  - 取付手順で、特に注意して作業をしていただきたいことを示しています。
  - 守っていただかないと組付けができない内容、または製品全体に後々不具合が発生するおそれのある内容を示しています。
- ※
  - 取付説明の内容全体（個々の説明枠）にかかる注意事項を示しています。
  - 取付説明の内容に制限がある場合の条件を示しています。
-  **補足** ●説明の内容で知っておくと便利なことを示しています。

### <施工の前に>

#### 注意

- 柱以外のアーキレールの取付けは「アーキレール取付説明書〈C398〉」を参照してください。
- ステップ本体の取付けは「ステップ取付説明書〈E471〉」を参照してください。
- アーキレールを人工木デッキに施工した時の強度は、フェンスと同等です。手すり、転落防止柵としては使用できません。

#### ポイント

- 正しく施工、組付けをするために、施工前に必ず取付説明書をお読みください。
- 製品の施工については、必ず取付説明書にしたがってください。
- 施工終了後、取扱説明書は施主様にお渡しください。
- 施工プランと必要部材が揃っているか確認してください。
- 取付説明書の指示通りに組付けてください。製品の強度の低下、材料破損をする場合があります。

### <施工上のご注意>

#### 注意

- 製品の強度低下、またはケガの原因になりますので、ボルト、ネジは弊社純正品の規定本数を使い、下記の推奨締付けトルクで固定した後にゆるみがないか確認してください。
  - ・φ4ネジ：1.5N・m
  - ・φ5ネジ：3.0N・m


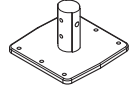
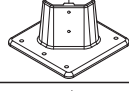


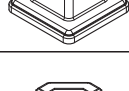




## <施工上のご注意(つづき)>

### ポイント

- 施工中についた表面の汚れやシミは、引き渡し前に水洗いをしてください。中性洗剤を薄めたものを使用した場合は、よく水洗いをしてください。
- 施工工事にあたっては、安全に施工を行なってください。
  - ・ 作業服および保護具（保護帽、安全帯、眼、耳、手、足の保護具）を正しく使用してください。
  - ・ 作業場所の整理整頓を行なうとともに、安全確保を行なってください。特に高所作業での安全確保、倒壊防止、照明による照度の確保など。
  - ・ 器具、工具、保護具などの機能を確認し、使用してください。
  - ・ 作業は、相互の作業と各作業工程を考慮して進めてください。免許、技能講習、特別教育が必要な作業は、有資格者が行なってください。
  - ・ 作業者が相互に安全確認を行なってください。健康状態を十分確認し、健康管理を実施してください。
  - ・ 万が一、事故が発生した際には、直ちに手当を行ない、救助を第一に心がけてください。

## ■梱包明細表

### 【1】ベースプレートセット

名 称	略 図	員 数								
		大引き固定用			床板固定用			床板補強材固定用		
		角柱用	丸柱用	コーナー柱用	角柱用	丸柱用	コーナー柱用	角柱用	丸柱用	コーナー柱用
デッキ用角柱ベースプレート		2	—	—	2	—	—	2	—	—
デッキ用丸柱ベースプレート		—	1	—	—	1	—	—	1	—
デッキ用コーナー柱ベースプレート		—	—	1	—	—	1	—	—	1
デッキ用BPカバー角柱用		2	—	—	2	—	—	2	—	—
デッキ用BPカバー丸柱用		—	2	—	—	2	—	—	2	—
デッキ用BPカバーコーナー柱用A		—	—	1	—	—	1	—	—	1
デッキ用BPカバーコーナー柱用B		—	—	1	—	—	1	—	—	1
柱裏板		2	—	1	2	—	1	2	—	1
ベースプレート-大引固定アングル		2	2	2	—	—	—	—	—	—
フェンス固定材		—	—	—	2	2	2	—	—	—

## ■ 梱包明細表

### 【1】ベースプレートセット

名 称	略 図	員 数								
		大引き固定用			床板固定用			床板補強材固定用		
		角柱用	丸柱用	コーナー柱用	角柱用	丸柱用	コーナー柱用	角柱用	丸柱用	コーナー柱用
【1-1】M5×30十字穴付き六角ボルトWセムス		4	—	2	4	—	2	4	—	2
【1-2】M6×15十字穴付き六角ボルトWセムス		—	4	—	—	4	—	—	4	—
【1-3】φ4×13ナベドリルネジ		4	4	4	—	—	—	—	—	—
【1-4】φ5×70ナベドリルネジ		6	6	6	5	5	5	6	6	6
【1-5】M5×70トラス小ネジ		—	—	—	2	2	2	—	—	—
【1-6】φ4×16サラタッピンネジ3種		2	—	—	2	—	—	2	—	—
【1-7】φ4×10サラタッピンネジ3種		—	2	—	—	2	—	—	2	—
【1-8】φ4×12トラスタッピンネジ3種		—	—	2	—	—	2	—	—	2
【1-9】φ4×8サラタッピンネジ3種		—	—	2	—	—	2	—	—	2
【1-10】φ4×20サラタッピンネジ3種		—	—	2	—	—	2	—	—	2
取付説明書(C399)	—	1	1	—	1	1	—	1	1	—
取扱説明書(UC007)	—	1	1	—	1	1	—	1	1	—

### 【2】グリップライン取付部品セット

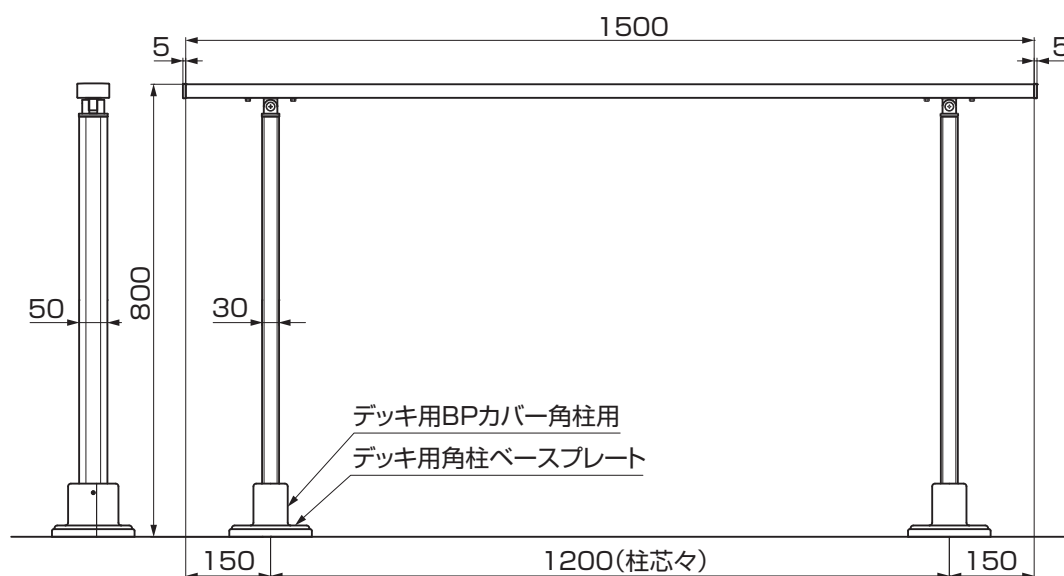
#### オプション

名 称	略 図	員数	名 称	略 図	員数
柱取付金具上		1	柱固定穴開け治具		1
柱取付金具下		1	【2-1】M8平座金		2
			【2-2】M8バネ座金		2
			【2-3】M8六角袋ナット		2
			【2-4】M8六角ボルト(L=90)		2
			【2-5】φ4×13ナベドリルネジ D=8.2		2
			【2-6】M8平座金(大)		2

## 1. 基本寸法と各部名称

※図は樹ら楽 柵目・プレーンタイプ、デッキDSを示します。  
樹ら楽 木彫タイプも同様の納まりとなります。

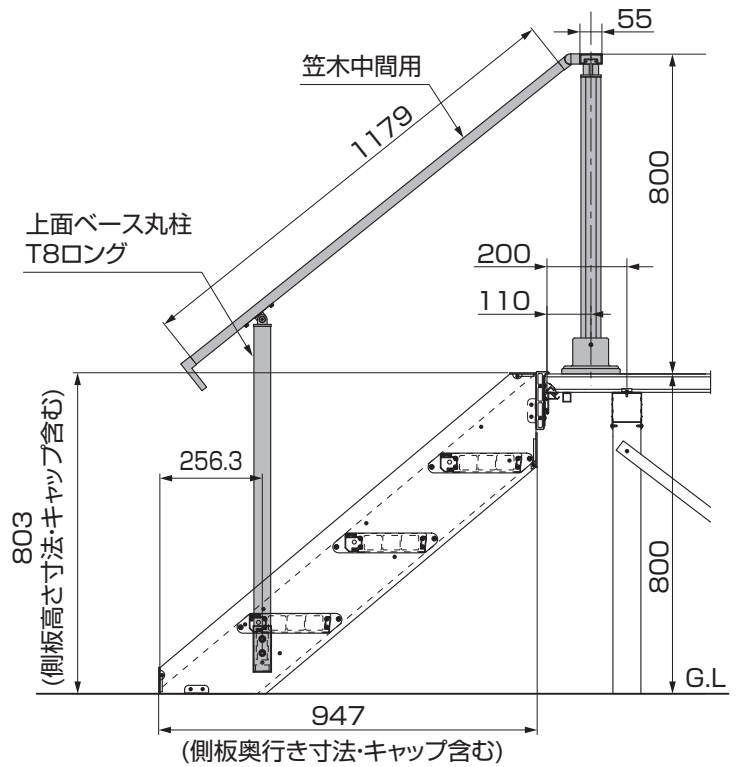
### 1-1 アーキレール基本図



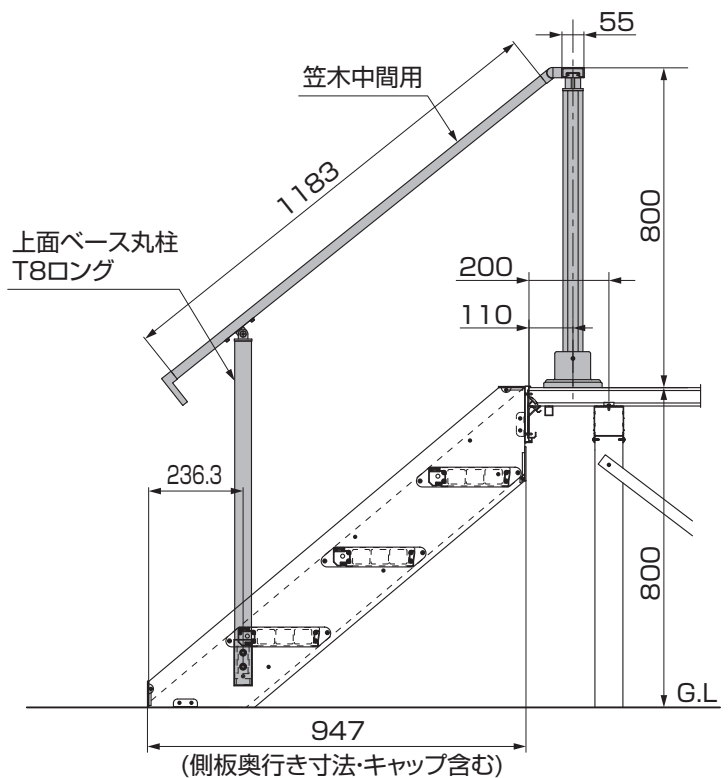
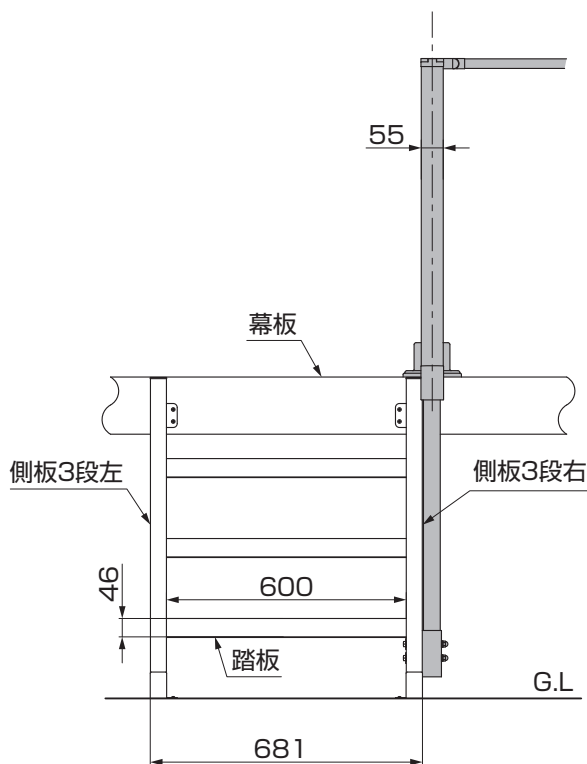
# 1. (つづき)

## 1-2 ステップ3段 アーキレール取付仕様

※デッキ用ステップ取付部品の取付位置は踏板と踏板の間、または束石と踏板の間のみ設置可能です。  
 ※柱が正面床板固定仕様及び側面床板固定に取付け可能です。



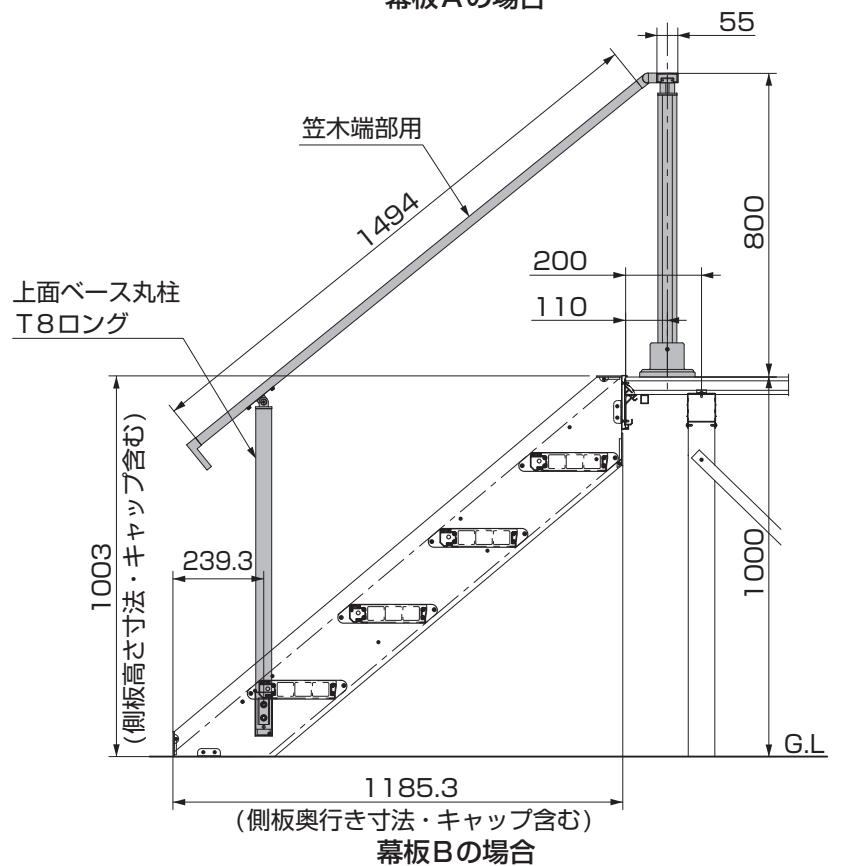
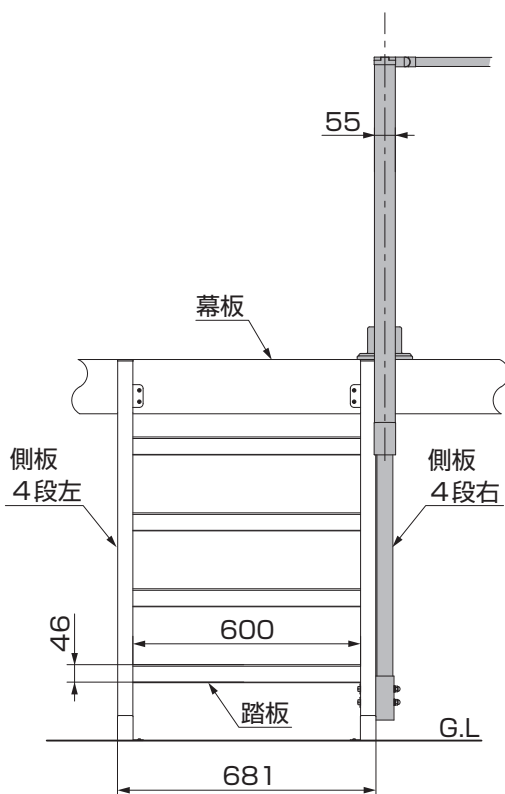
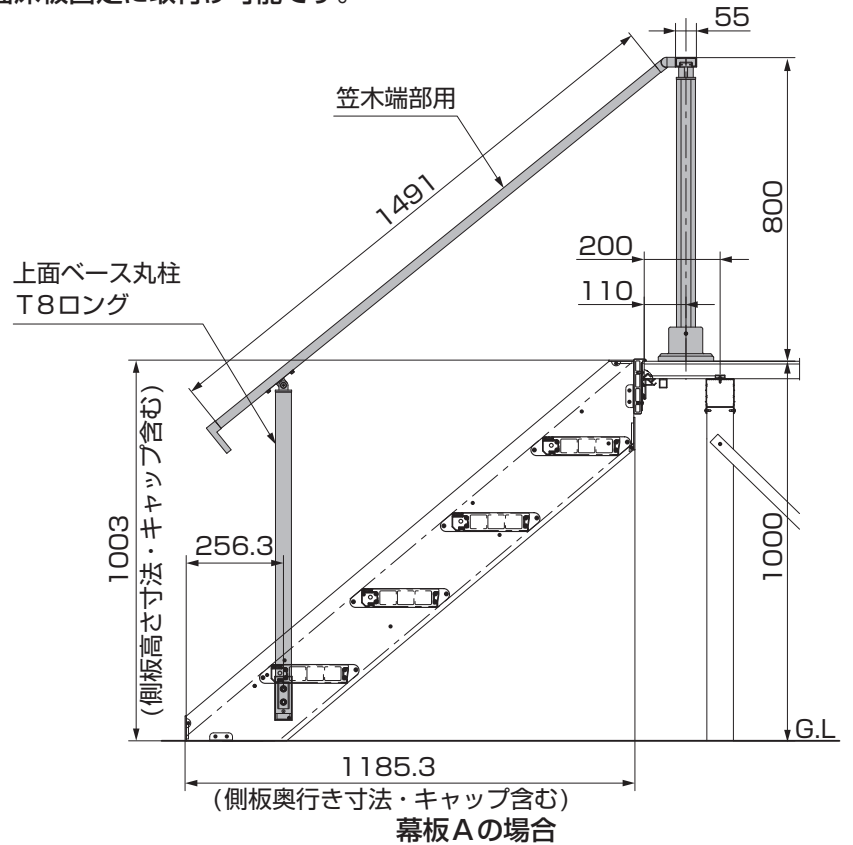
幕板Aの場合



幕板Bの場合

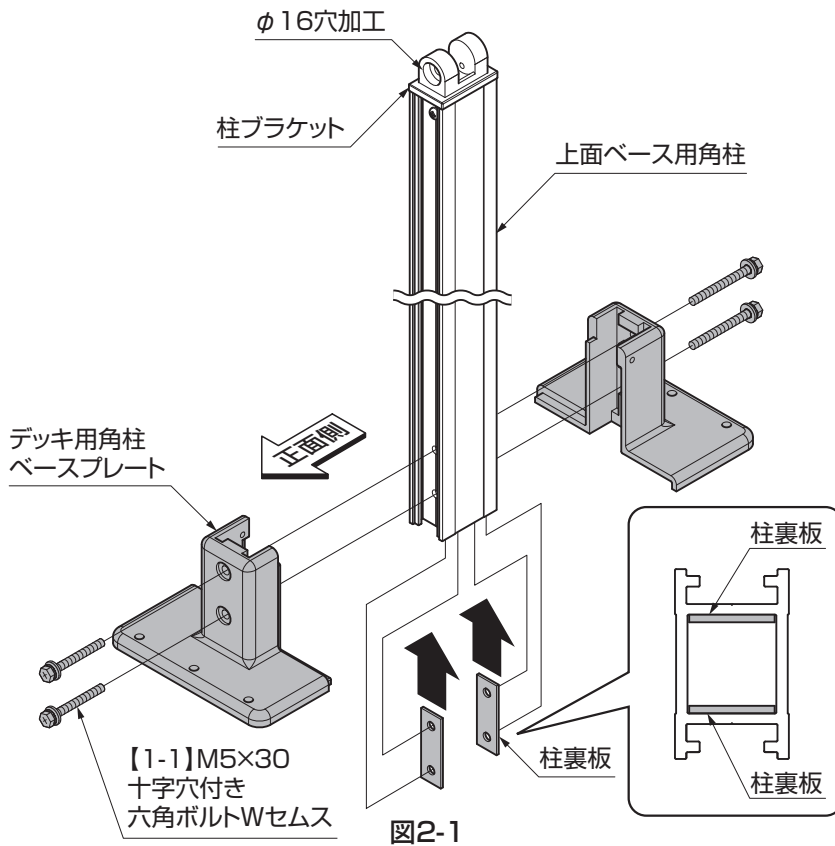
### 1-3 ステップ4段アーキレール取付仕様

※デッキ用ステップ取付部品の取付位置は踏板と踏板の間、または束石と踏板の間のみ設置可能です。  
 ※柱が正面床板固定仕様及び側面床板固定に取付け可能です。



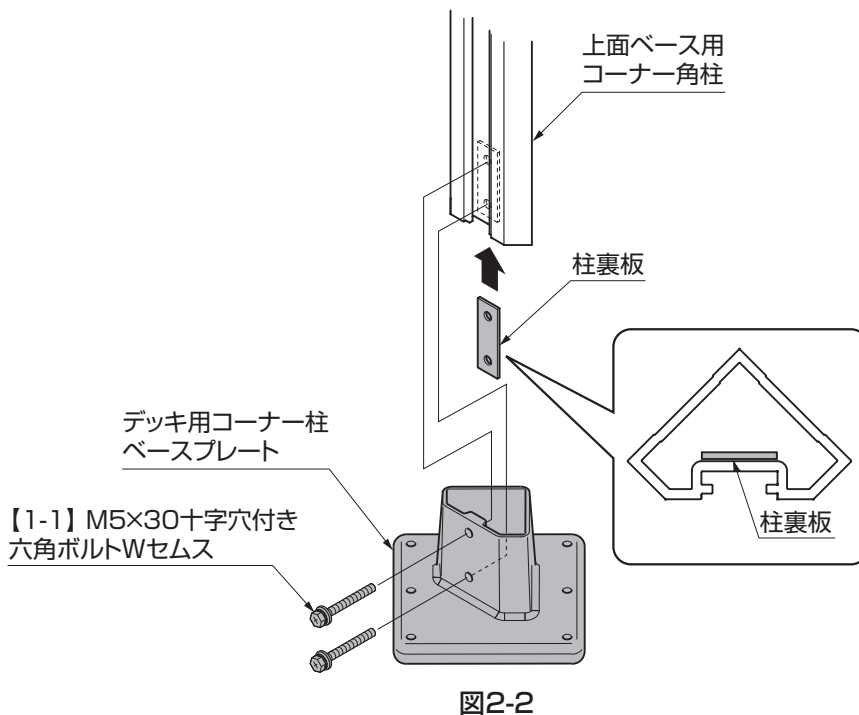
## 2. 柱の準備

### 2-1 角柱の場合



- ①上面ベース用角柱内部に柱裏板を差し込み、デッキ用角柱ベースプレートと柱を【1-1】で表裏両面固定してください。このとき、正面側に柱ブラケットのφ16穴加工が向くようにしてください。(図2-1参照)

### 2-2 コーナー角柱の場合



- ①上面ベース用コーナー角柱内部に柱裏板を差し込み、デッキ用コーナー柱ベースプレートと柱を【1-1】で固定してください。(図2-2参照)

## 2-3 丸柱の場合

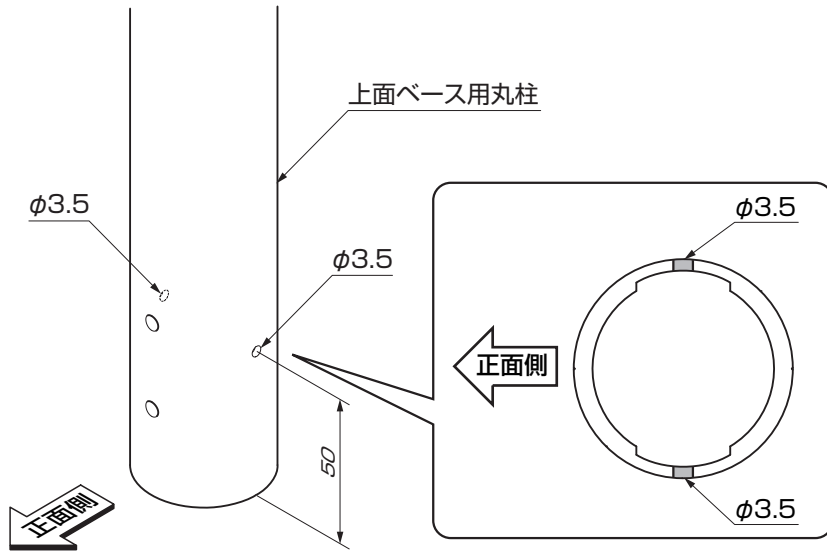


図2-3

- ① 柱にφ3.5の穴を2カ所あけてください。  
(図2-3参照)

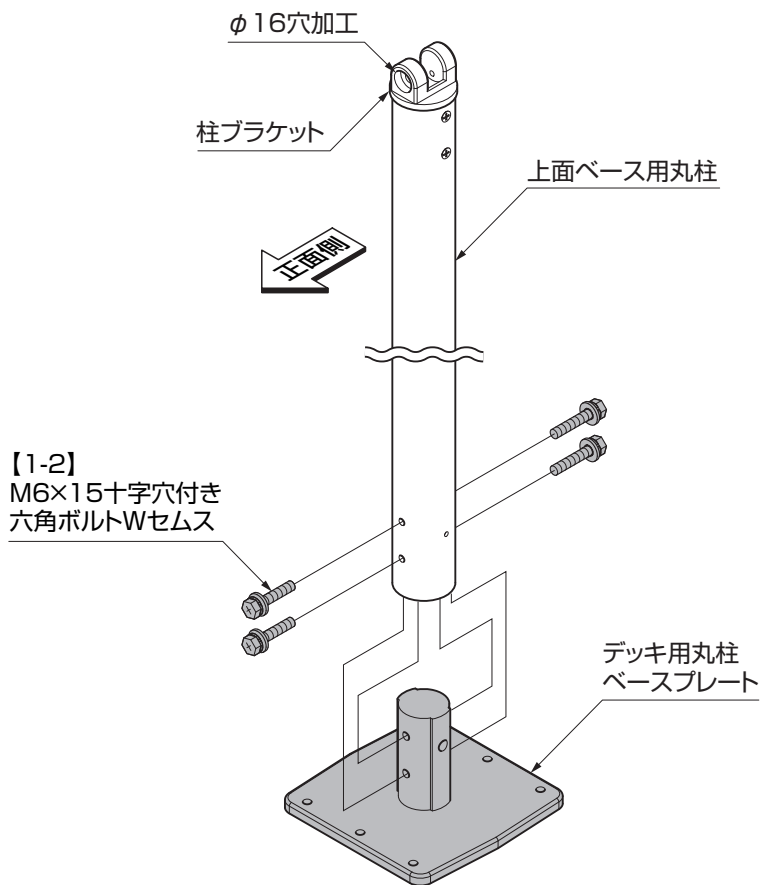


図2-4

- ② 上面ベース用丸柱をデッキ用丸柱ベースプレートに差し込み【1-2】で固定してください。このとき、正面側に柱ブラケットのφ16穴加工が向くようにしてください。(図2-4参照)

※図は樹ら楽 柱目・プレーンタイプ、デッキDSを示します。

樹ら楽 木彫タイプも同様の納まりとなります。

※図は角柱の施工を代表で示します。

コーナー角柱および丸柱も同様の施工となります。

※ステップに柱を取付ける場合、柱位置に制約がありますので必ず「6.ステップへの柱取付け」を参照してください。

### 3. デッキ本体への柱取付け

#### 3-1 正面床板固定の場合

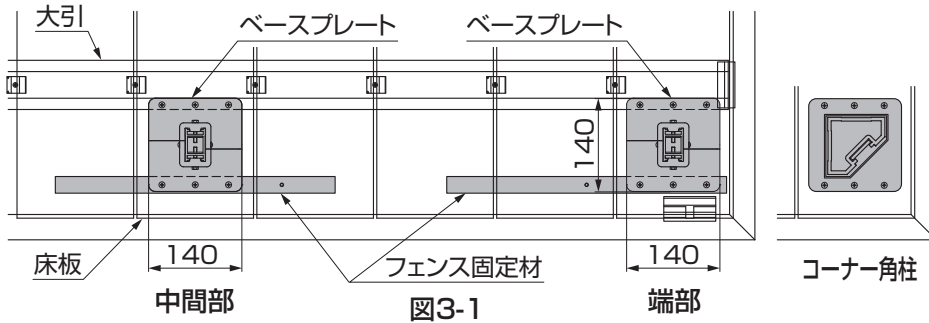
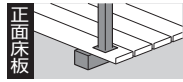


図3-1

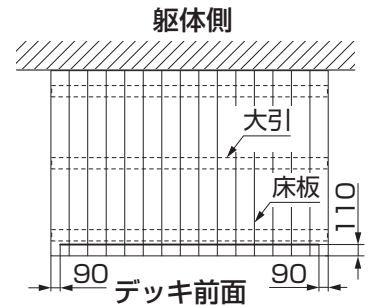


図3-2 柱設置可能範囲(柱芯寸法)

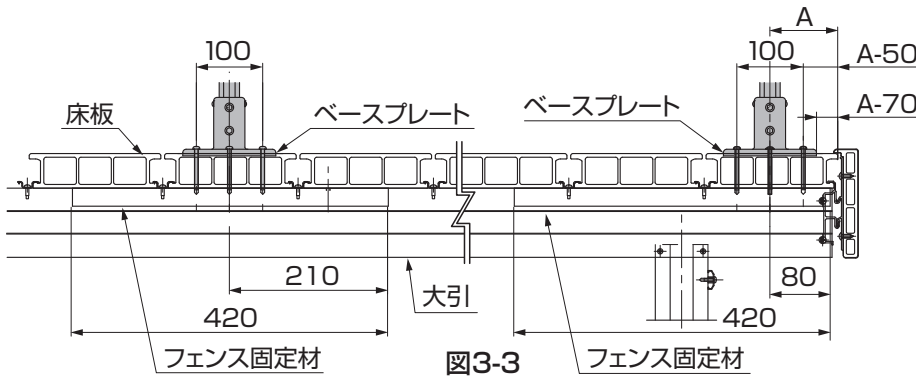


図3-3

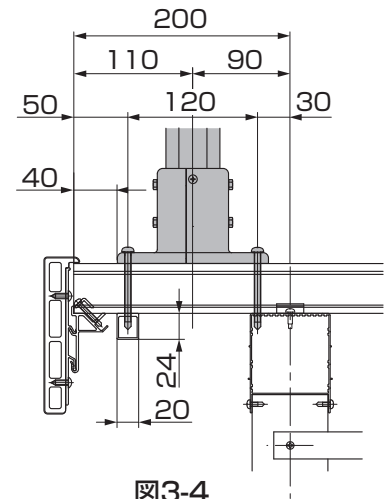


図3-4

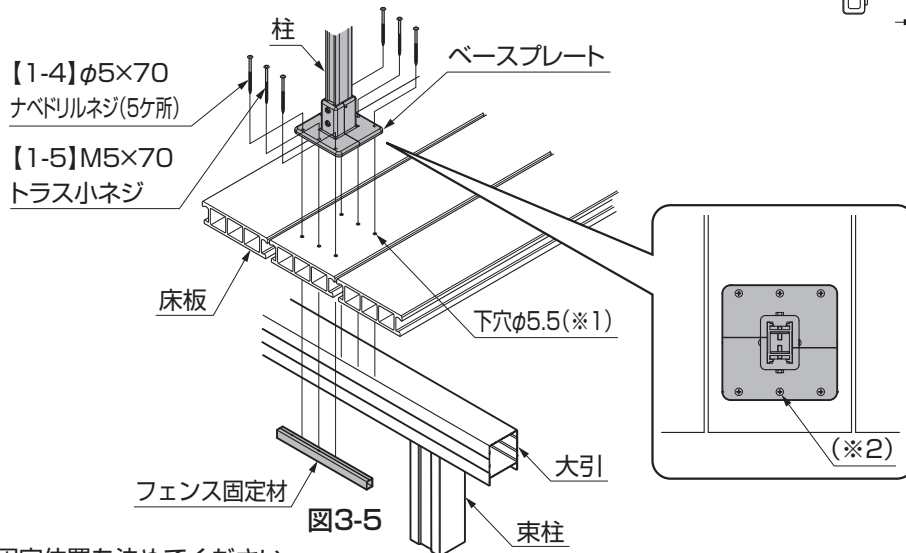


図3-5

①柱の固定位置を決めてください。

#### ポイント

- デッキの中間部に立てる場合、端部に立てる場合には、図3-1、図3-2、図3-3、図3-4を参照して取付けてください。
- 図3-3のA寸法値の最小値は90mmです。
- 図3-3のA寸法の最大値は、フェンス固定材に手が届く約400mmの範囲内で自由に設定することができます。

②ネジ位置をマーキングしてください。

③マーキングした床板にφ5.5の下穴をあけてください。(※1)

④ベースプレートを【1-4】で、床板の下の大引まで3ヶ所取付けてください。

⑤デッキ前面の中心の下穴とフェンス固定材の穴を合わせて、ベースプレートを【1-5】で取付けてください。(※2)

⑥【1-4】で、床板の下にフェンス固定材をあてて2ヶ所取付けてください。

### 3-2 正面大引固定の場合

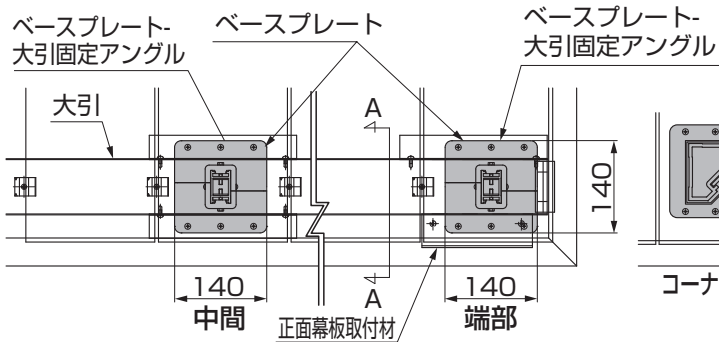
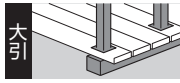


図3-6

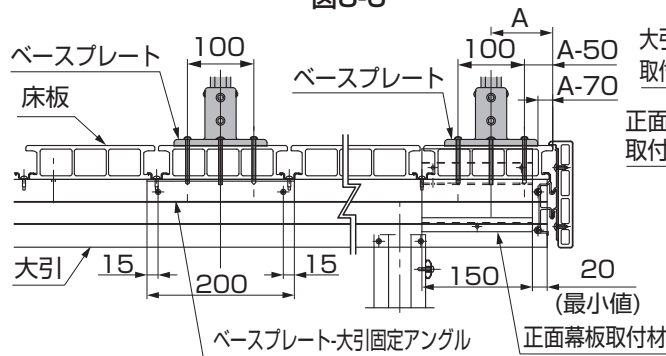


図3-8

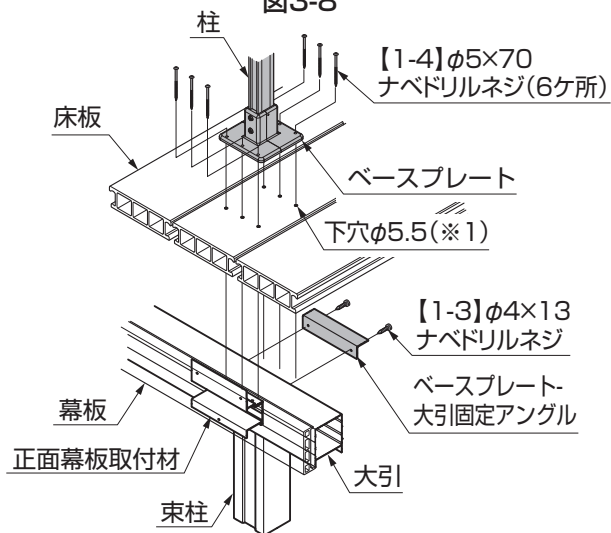


図3-10 端部

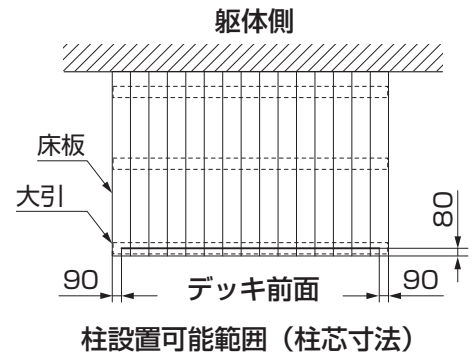


図3-7

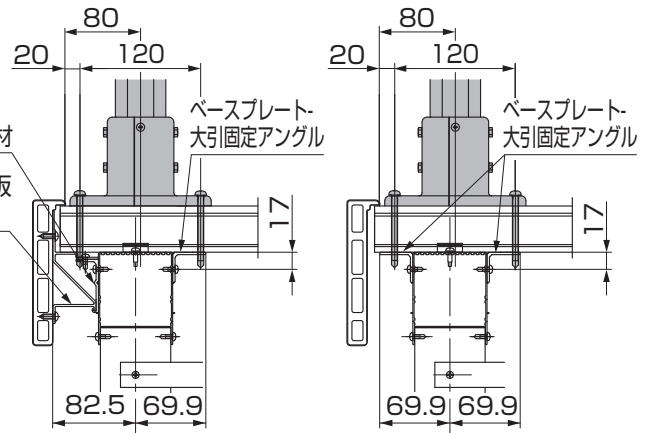
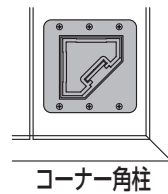


図3-9 A-A矢視図

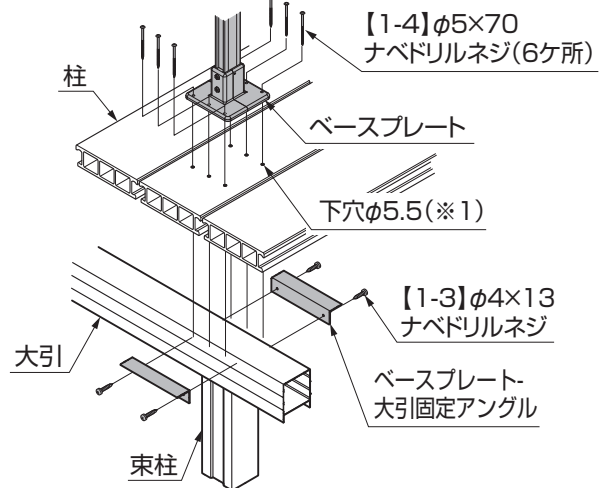


図3-11 中間

①柱の固定位置を決めてください。

#### ポイント

- デッキの中間部に立てる場合、端部に立てる場合には、図3-6、図3-7、図3-8、図3-11を参照して取付けてください。
- 図3-8のA寸法値の最小値は90mmです。
- 図3-8のA寸法の最大値は、ベースプレート-大引固定アングルに手が届く約400mmの範囲内で自由に設定することができます。

②ネジ位置をマーキングしてください。

③マーキングした床板に、φ5.5の下穴をあけてください。(※1)

④大引にベースプレート-大引固定アングルを、【1-3】で取付けてください。

⑤ベースプレートを【1-4】で、床板の下の正面幕板取付材またはベースプレート-大引固定アングルに取付けてください。

### 3. (つづき)

※デッキDSに側面床板固定の施工はしないでください。  
床板側面側に施工する場合、側面床板補強材固定で施工してください。

#### 3-3 側面床板固定の場合

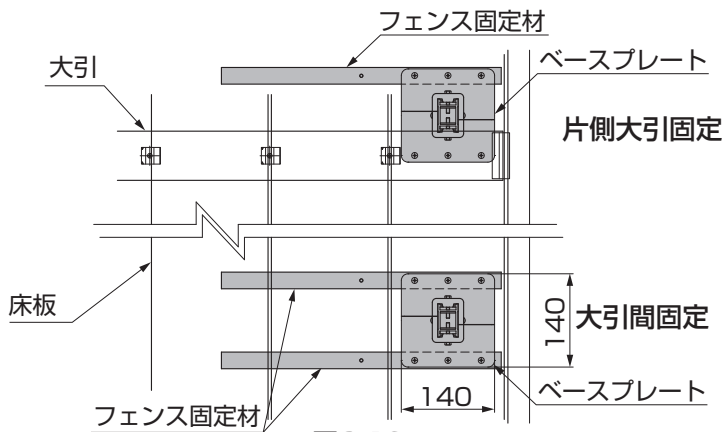
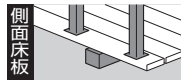


図3-12

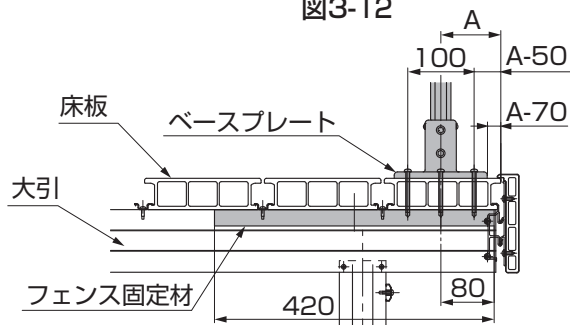


図3-14

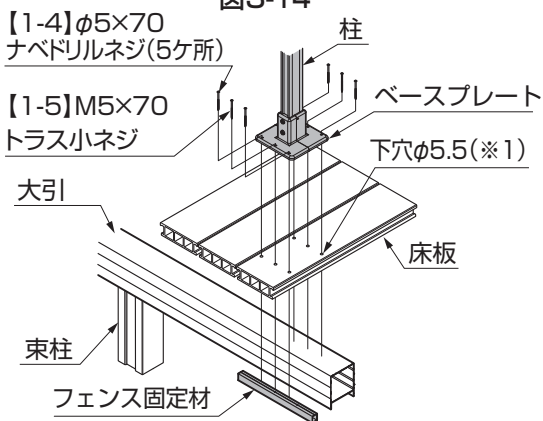


図3-16 片側大引固定

①柱の固定位置を決めてください。

#### ポイント

- 片側を大引に固定して立てる場合、大引間に立てる場合には、図3-12、図3-13、図3-14、図3-15を参照して取付けてください。
- 図3-14のA寸法値の最小値は90mmです。
- 図3-14のA寸法の最大値は、フェンス固定材に手が届く約400mmの範囲内で自由に設定することができます。

②ネジ位置をマーキングしてください。

③マーキングした床板にφ5.5の下穴をあけてください。(※1)

④片側大引固定の場合は、「3-1 正面床板固定の場合」の端部への取付けを参照してください。

⑤大引間固定の場合、デッキの中心の下穴と、フェンス固定材の穴を合わせて、ベースプレートを【1-5】で2ヶ所取付けてください。(※2)

⑥ベースプレートを【1-4】で、床板の下にフェンス固定材をあてて4ヶ所取付けてください。

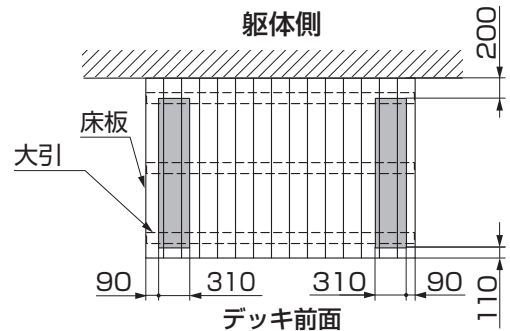


図3-13

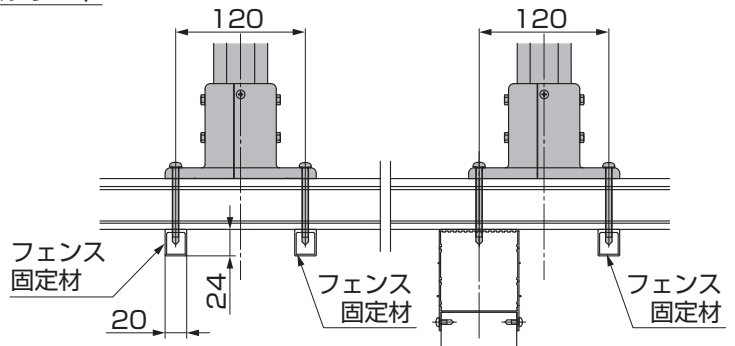


図3-15

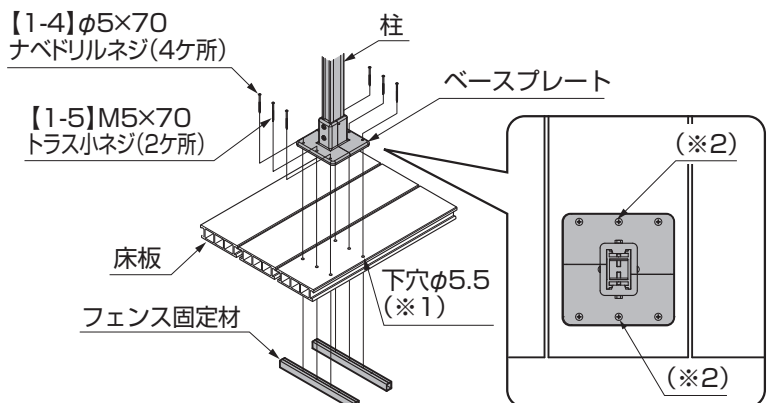


図3-17 大引間固定

### 3-4 側面床板補強材固定の場合

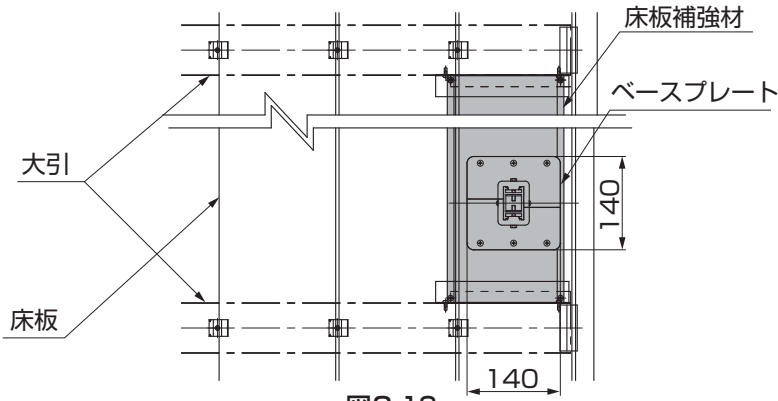
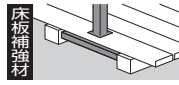


図3-18

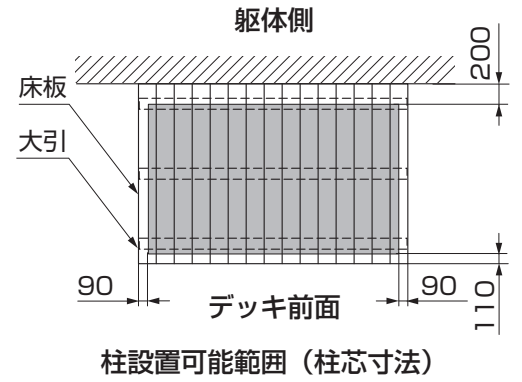


図3-19

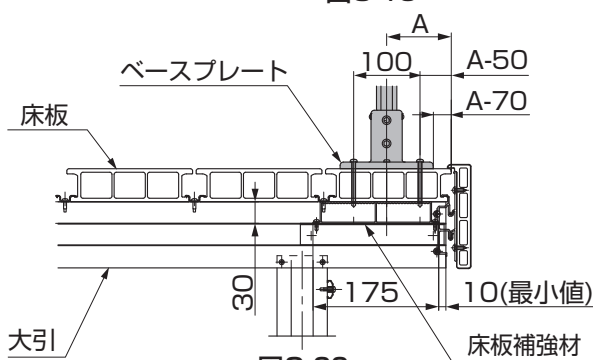


図3-20

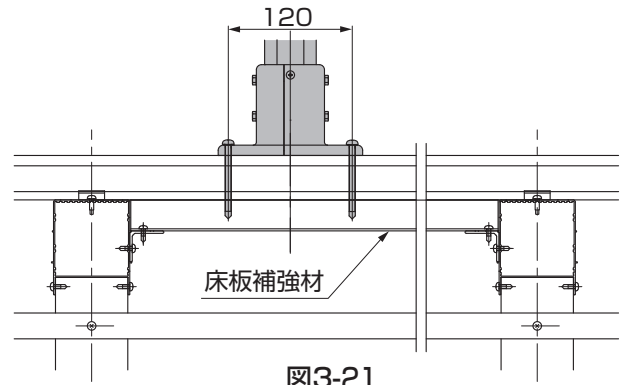
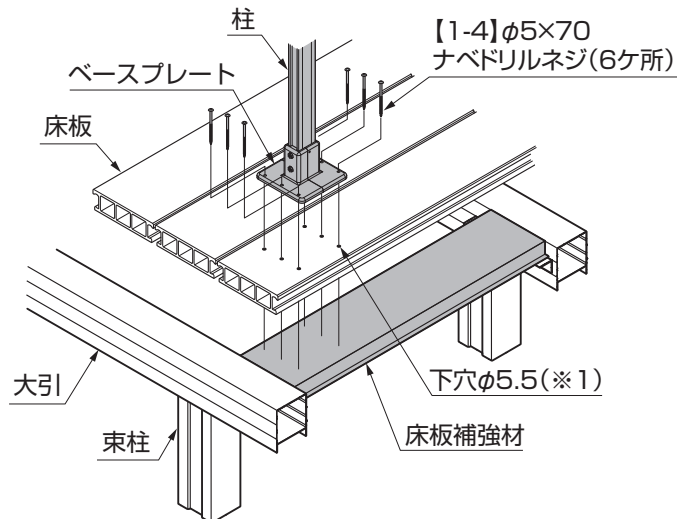


図3-21



①柱の固定位置を決めてください。

#### ポイント

- デッキ施工前に補強材を取付けてください。
- デッキに図3-18、図3-19、図3-20、図3-21を参照して取付けてください。
- 図3-20のA寸法値の最小値は90mmです。
- 柱を立てる床板の下に床板補強材があることを確認してください。

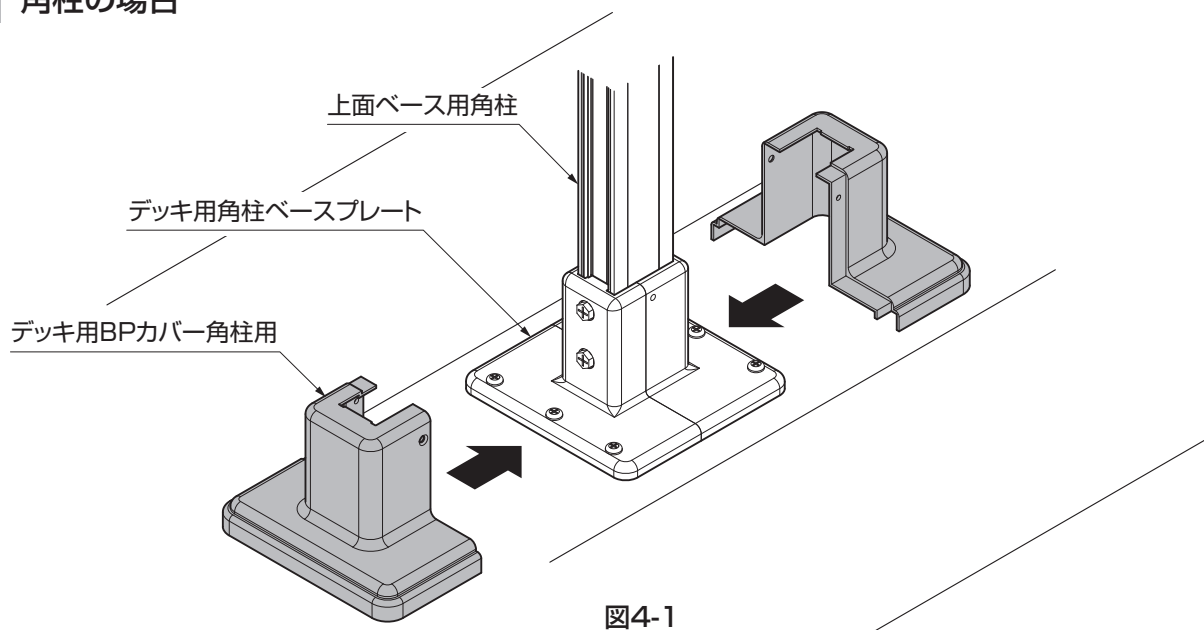
②ネジ位置をマーキングしてください。

③マーキングした床板にφ5.5の下穴をあけてください。(※1)

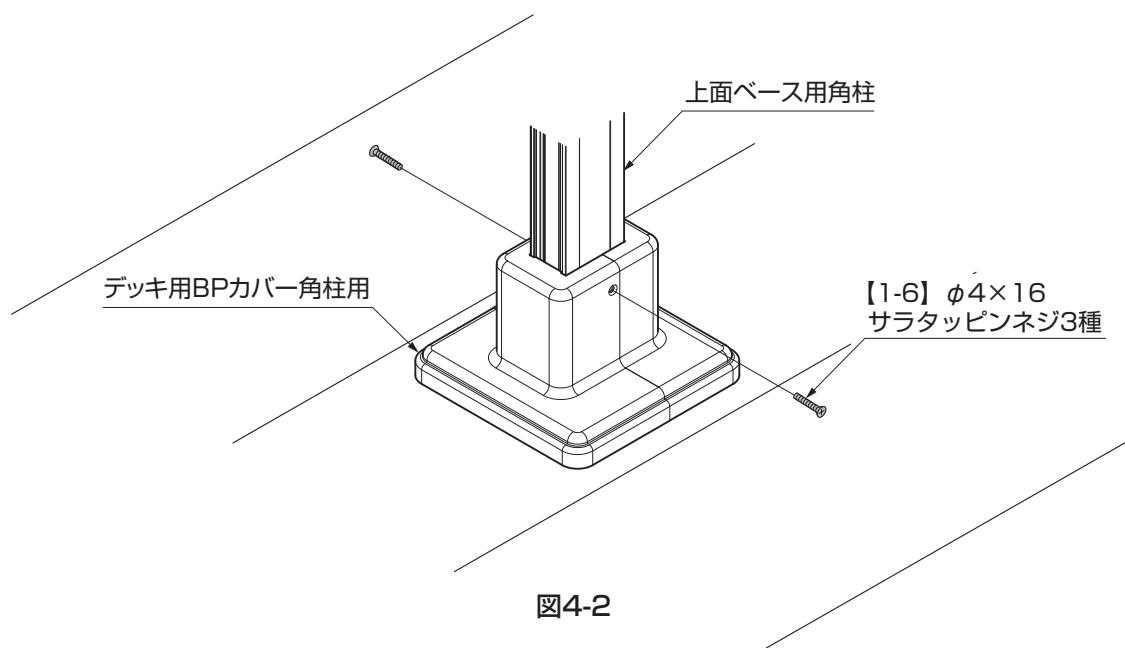
④ベースプレートを【1-4】で、床板の下の床板補強材まで取付けてください。

## 4. ベースプレートカバーの取付け

### 4-1 角柱の場合



①デッキ用角柱ベースプレートに、デッキ用BPカバー角柱用を挟むようにかぶせてください。



②デッキ用角柱ベースプレートの側面部穴に、デッキ用BPカバー角柱用を【1-6】で固定してください。(図4-2参照)

#### 補足

●【1-6】は、カバーを固定するだけでなく、柱ががたつくことを防止する効果があります。

## 4-2 コーナー角柱の場合

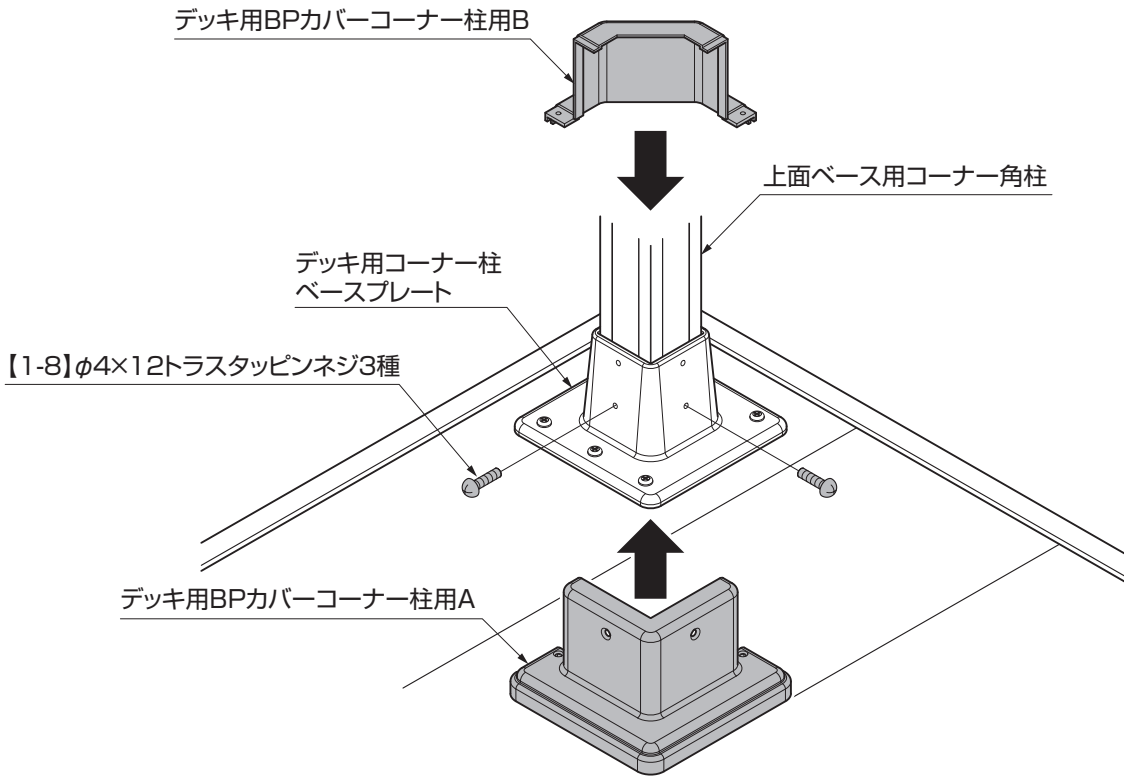


図4-3

- ①デッキ用コーナー柱ベースプレートの側面下側の穴に、【1-8】を締め込んでください。
- ②デッキ用コーナー柱ベースプレートに、デッキ用BPカバーコーナー柱用A、Bをかぶせてください。

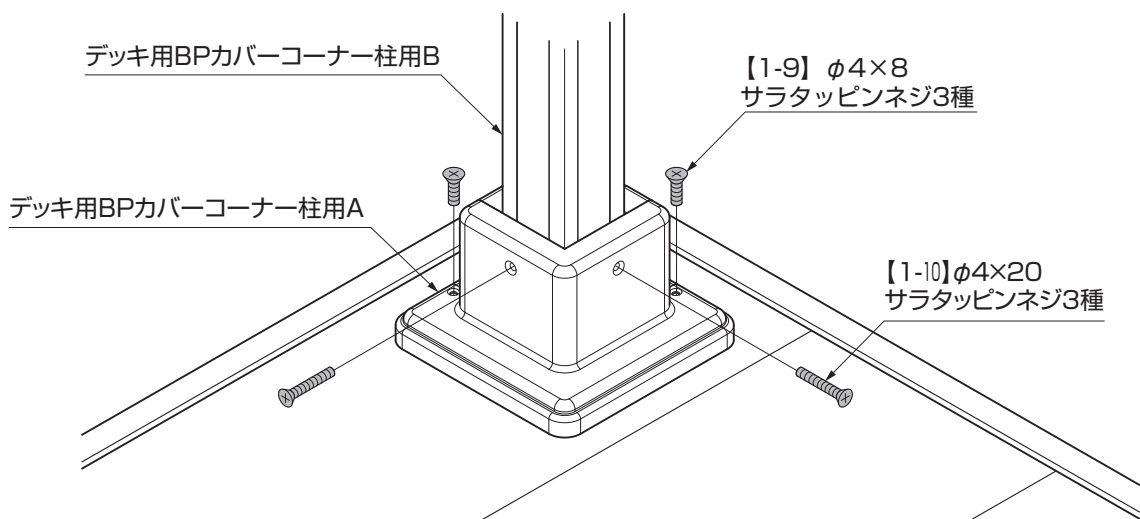


図4-4

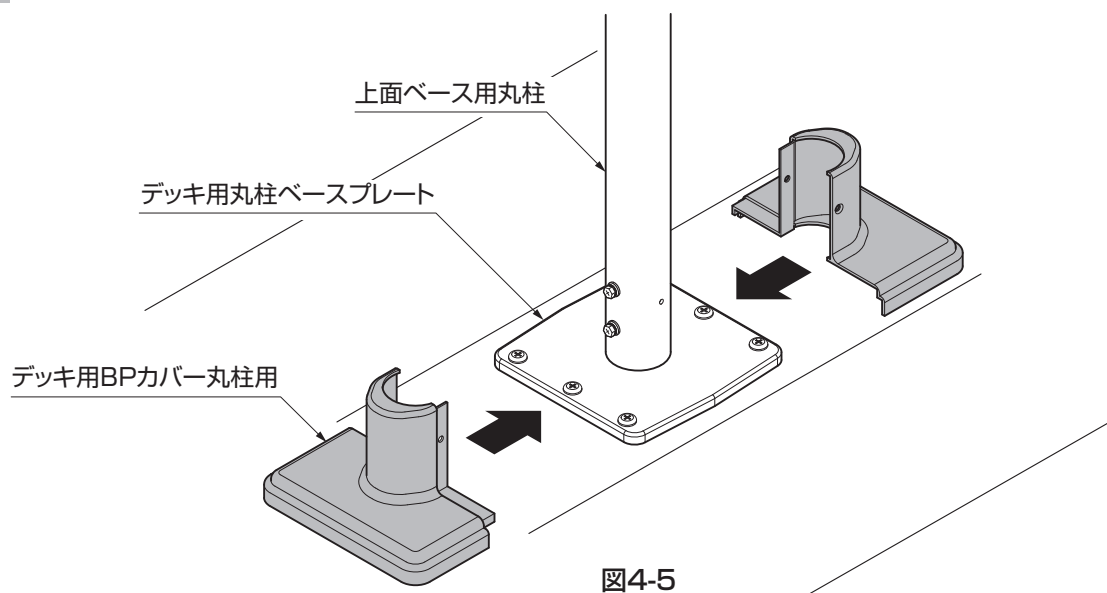
- ③図4-4を参照し、デッキ用BPカバーコーナー柱用A、Bを【1-9】、【1-10】で固定してください。

### 補足

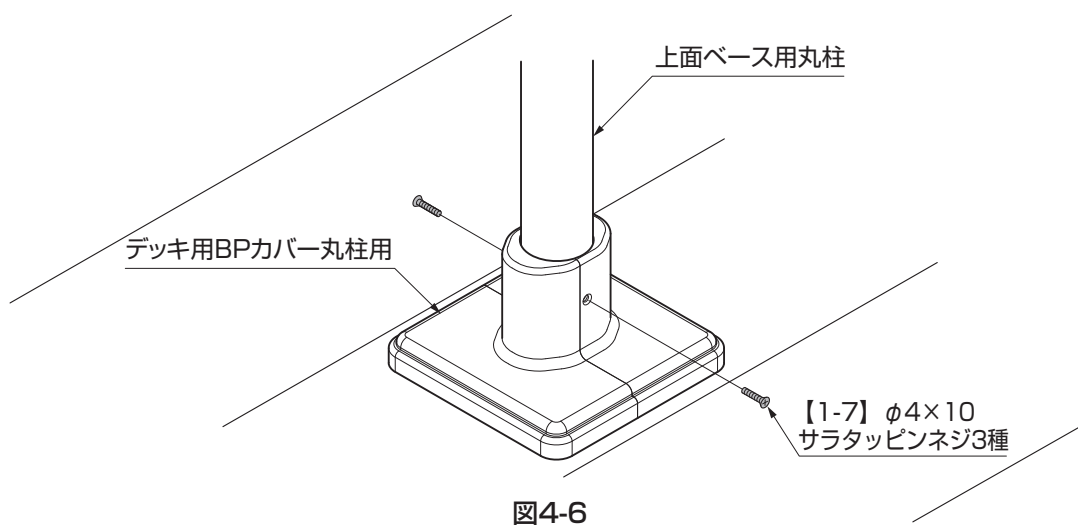
- 【1-10】は、カバーを固定するだけでなく、柱がたつくことを防止する効果があります。

## 4. (つづき)

### 4-3 丸柱の場合



- ① デッキ用丸柱ベースプレートに、デッキ用BPカバー丸柱用を挟むようにかぶせてください。



- ② デッキ用丸柱ベースプレートの側面部穴に、デッキ用BPカバー丸柱用を【1-7】で固定してください。

## 5. 柱以外のアーキレールの取付け

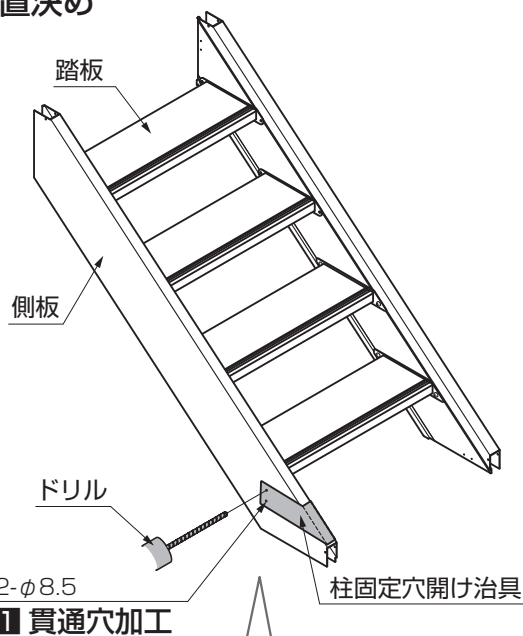
- ① 柱以外のアーキレールの取付けは「アーキレール取付説明書〈C398〉」を参照してください。

## 6. ステップへの柱取付け **オプション**

### 補足

●ステップ本体の取付は「ステップ取付説明書〈E471〉」を参照してください。

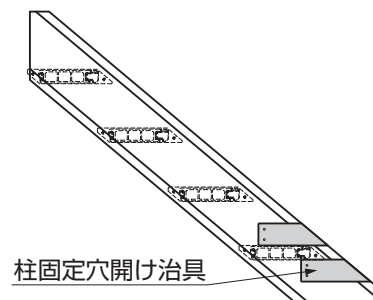
### 6-1 柱の位置決め



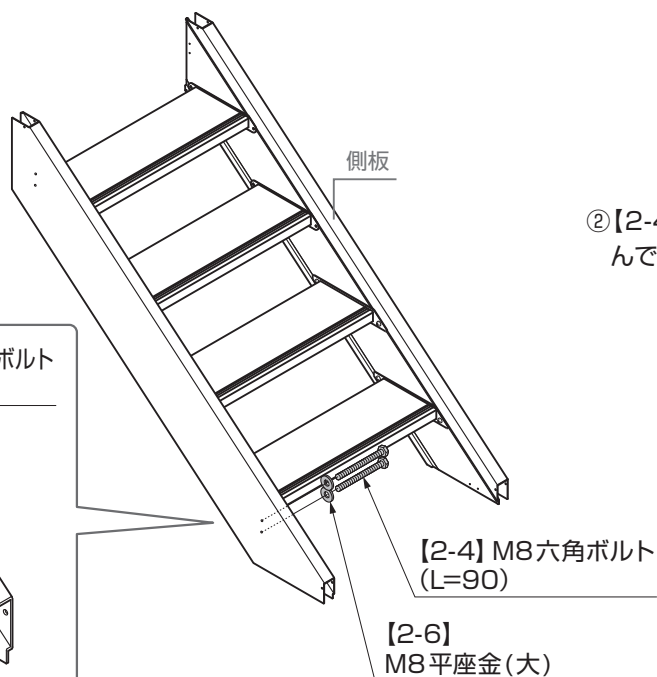
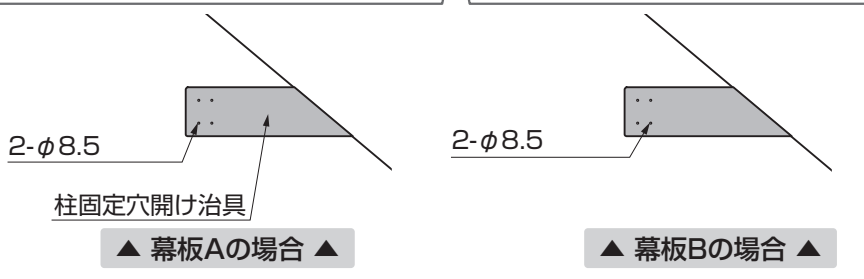
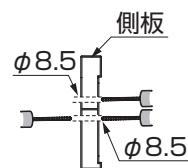
①側板に柱固定穴開け治具を使用してφ8.5の貫通穴加工をしてください。

### ポイント

●柱固定穴開け治具は踏板の上面か下面に合わせて使用してください。



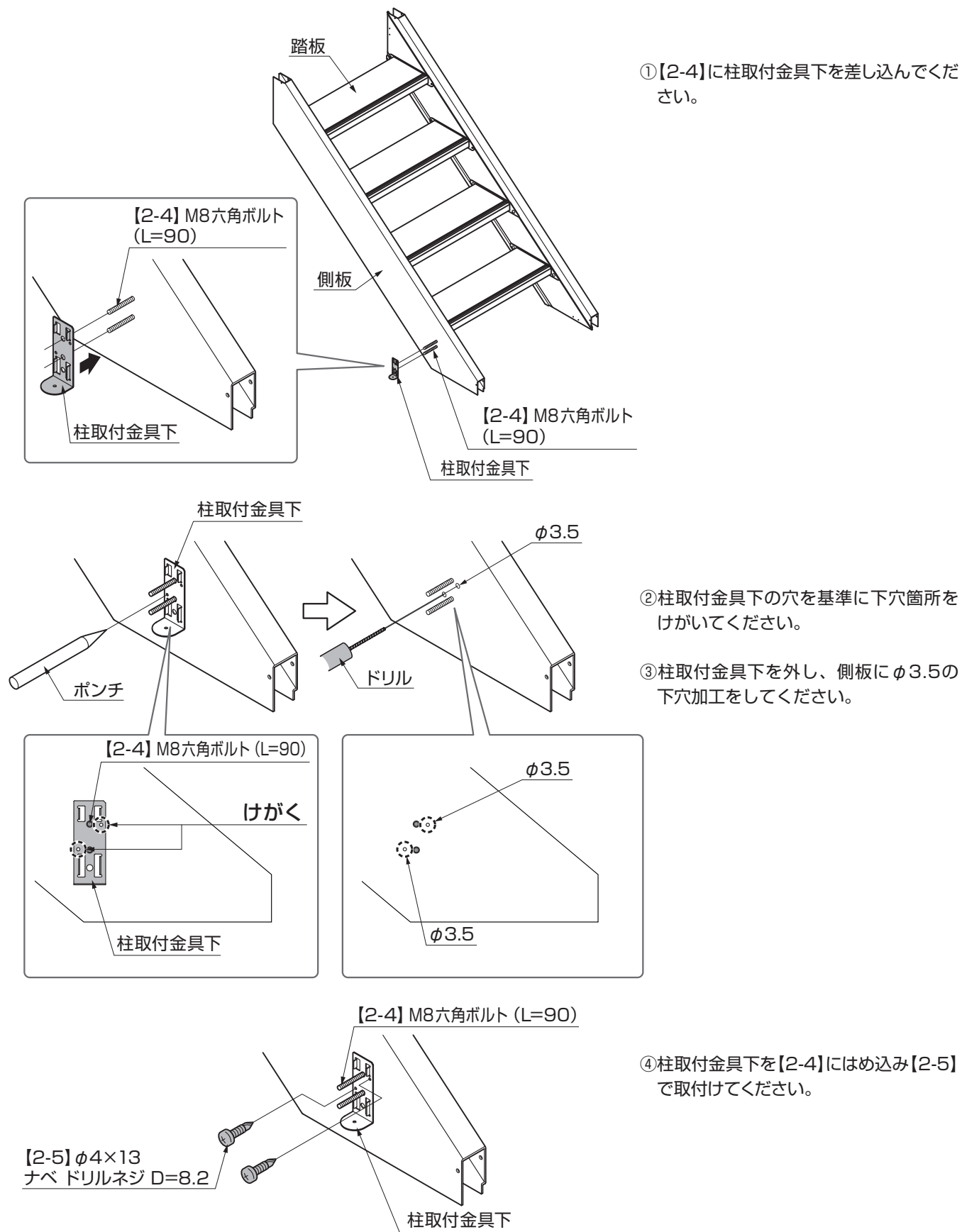
●φ8.5貫通穴加工は側板の内・外両側から加工してください。



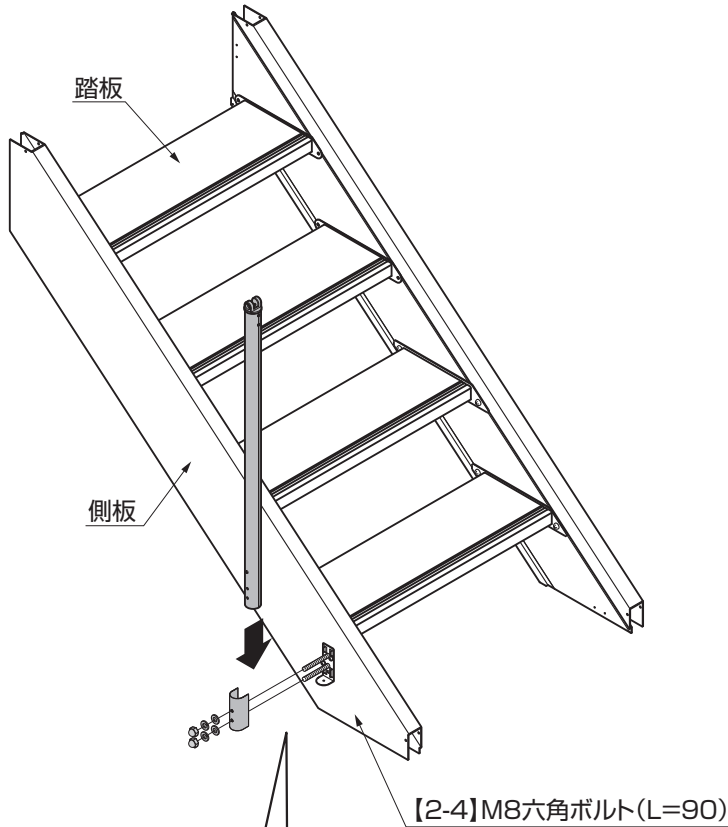
②[2-4]、[2-6]を側板内側から差し込んでください。

## 6. (つづき) オプション

### 6-2 柱取付金具下の取付け



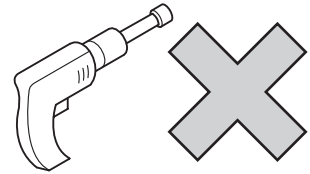
### 6-3 柱の取付け



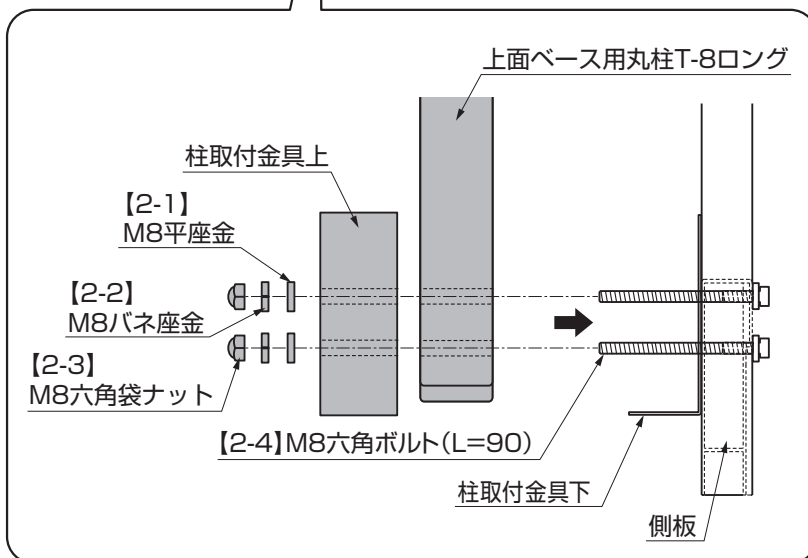
- ① 上面ベース用丸柱T-8ロングを側板から出ている【2-4】に柱取付金具下、柱取付金具上、【2-1】、【2-2】、【2-3】で取付けてください。

#### ポイント

- ボルト・ナットの締付にはインパクトドライバーを使用しないでください。



- 柱は垂直に取付けてください。



## 6. (つづき) オプション

### 6-4 ステップ本体の位置決め

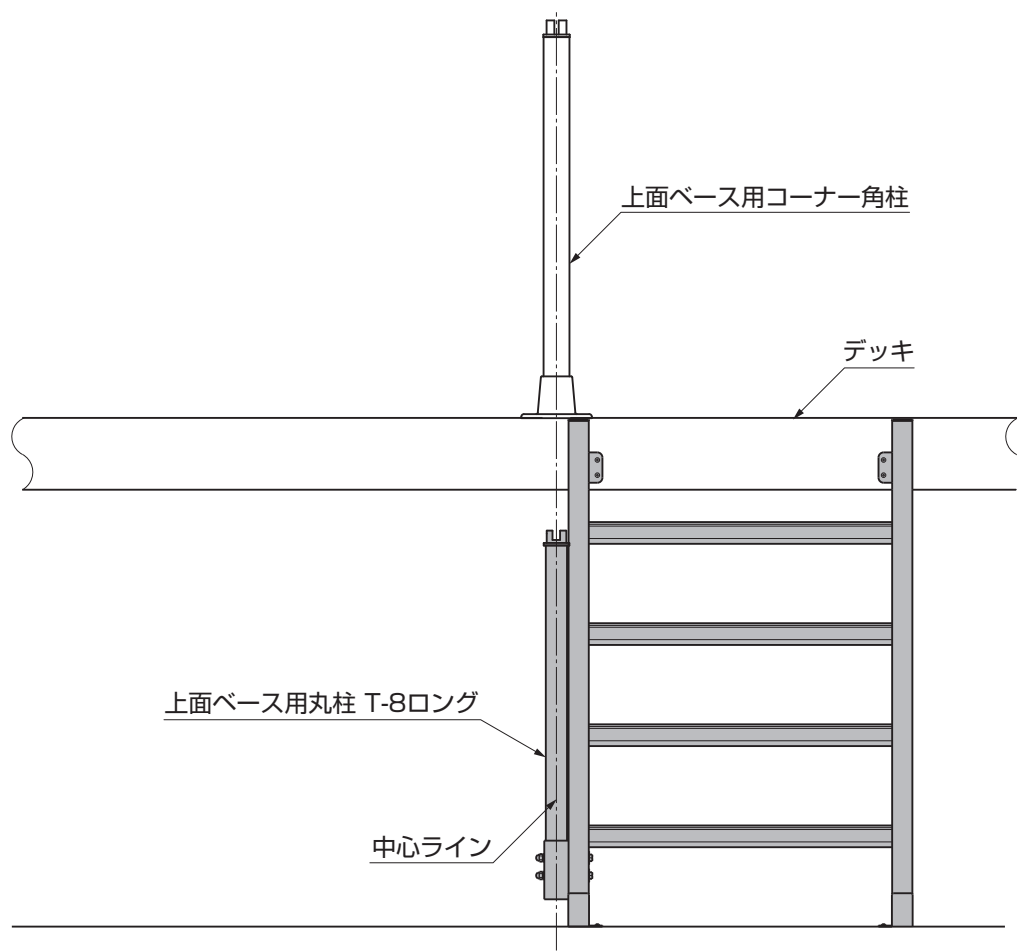


図6-9

- ①デッキ上の上面ベース用コーナー角柱の中心線上に、上面ベース用丸柱 T-8ロングの中心をあわせてステップ本体を取付けてください。

#### ポイント

- ステップ固定位置の幕板裏側に幕板取付材がない場合は、「ステップ取付説明書〈E471〉」の「[2-8](#) 幕板固定材の取付け」を参照してください。

- ②笠木の取付けは「アーキレール取付説明書〈C398〉」を参照してください。



